



みんなのひろば 声

18歳の選挙権



森長 輝
(中山中学校3年)

自分たちの意見が反映されるようになると思う点では、選挙権が18歳になることは良いことだと思う。僕にとって、「選挙権」が18歳以上となったことで選挙が身近になった。しかし、実際僕が18歳になったときに何

選挙権が18歳以上になった

をみて誰に投票すれば良いのかわからない。僕が知りたい部分は十分に知ることができないし、想像できない。自分がどんな姿勢で選挙に向かうのかよく分からない。今の気持ちのままであれば選挙には行かないのかなと思

う。しかし、待っているだけではダメなので、選挙に参加した高校生に話を聞いたり、これから学ぶ公民の学習の中で学んでいきたいと思う。また、同級生がどのように選挙について考えているのかも知りたい。これが18歳からの選挙を控えた、ひとりの中学3年生の思いです。



内田 有香
(大山中学校3年)

今年から選挙権が18歳に引き下げられました。18歳に引き下げられたことで若者の有権者がとても多くなります。

そこで私たち若者に求められていることは、政治のことを深く知ることだ

私たちが求めること

と思います。政治について知らないまま選挙に参加すると、選挙権があっても意味がないです。意味のない一票にしないために、授業で政治の仕組みを理解していかないといけないと思います。また、普段から新聞やニュー

スを見て、政治に関心を持ち、自分の意見を考えていかなければならないと思います。

3年後、自分が有権者になったときに、政治について深く知ったうえで、候補者の意見も聞き、考えていける自分でありたいです。



的場 幹太
(名和中学校3年)

昨年から18歳から選挙ができるようになった。今は中学生なので実感は無いですが、高校3年生になると、投票をする側の年齢になります。僕は、自分の意見が政治に反映されることが嬉しい反面、少し不安でもあ

18歳選挙について

ります。なぜなら、自分の投票した一票により、政治の内容が大幅に変わってしまったら、生活に影響が出る人が増えてしまったりするかもしれないからです。一票一票の重さを感じますが、18

歳から選挙が行えるようになり、今までより早く自分の意見が政治に反映されていくことに、とても楽しみを感じています。選挙をするその時がきたら、自分の意見や考えをしっかりと持ち、責任のある一票にしていきたいと思

天目平しの米は「超一等」

あとかぎ

地球温暖化の影響でしようか、今年の夏も前半は空梅雨で水不足、後半は日照不足で進行し、平年より気温は高めに推移しました。

また、台風の影響はなかつたものの、ブロッコリーなどの特産物が長雨による病気の発生で減収となる見込みです。

「一年終わってみるとわからん」「先の天気が読めん」とは、あちらこちらで出る言葉ですが、それに負けない強い気持ちで進みます。

みんなで助け合う大山町です。

大原

【発行責任者】

議長 野口 俊明

【広報常任委員会】

- 委員長 米本 隆記
- 副委員長 圓岡 伸夫
- 委員 近藤 大介
- 委員 大村 正彦
- 委員 大原 広巳
- 委員 加藤 紀之